

令和7年度（第39回）プレス検査業者災害防止協議会総会議事録

- 1 日 時 令和7年6月20日（金） 16:00～17:05
- 2 会 場 東京グランドホテル 3階 蘭の間
- 3 出席会員 出席 11 会員、 委任状 44 会員 合計 55 会員
- 4 議 事 第1号議案 令和6年度事業報告(案)及び決算報告(案)について
第2号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
第3号議案 令和7年度役員改選について
その他

5 議事内容

(1) 総会成立の報告

司会（事務局・中央労働災害防止協会（以下「中災防」という。））技術支援部亀山参事から、令和7年6月20日現在での会員数78会員のうち、本日の出席は11会員、委任状提出は44会員、合計で55会員となり、プレス検査業者災害防止協議会規約（以下「規約」という。）第17条による総会成立要件の過半数を満たし、総会が成立していることが報告された。

(2) 開会挨拶

小森 雅裕 会長から、開会挨拶があった。

(3) 議長の選出

規約第15条により、小森会長が議長として選出された。

(4) 議事録署名人の指名

規約第18条により、議事録署名人として、議長に加えてヤマニ産機株式会社 山本 達也 幹事が議長から指名された。

(5) 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告について

事務局（中災防技術支援部 青木 安全管理士）から資料に基づき、令和6年度事業報告(案)及び決算報告(案)について説明を行った。

(6) 会計監査報告について

会計監査の結果について、プレスメンテナンス株式会社 佐々木 信吾 会計監査から経理について適正に処理されていた旨報告された。

この後、議長から第1号議案について会計監査結果を含め意見・質問等を求めた後、これらを一括して諮ったところ、異議なく承認された。

(7) 第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

事務局から資料に基づき、令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について説明を行った。

この後、議長から第2号議案に関して意見・質問等を求めた後、諮ったところ、異議なく承認された。

(8) 第3号議案 令和7年度 役員改選案 について

第3号議案について、事務局から令和6年度に引き続き現行の役員の皆様に役員をお願いしたい旨 説明を行った。

この後、議長から第3号議案について、意見・質問等を求めた後、諮ったところ、異議なく承認された。

(9) その他

① 内部指導結果等について

事務局（中島相談役）から、令和6年度に実施した会員業者に対する内部指導結果の説明があった。

6 来賓挨拶

中災防 吉永 和生 専務理事から挨拶をいただいた。吉永専務からは、プレス特自検研修の開催やプレス機械関連図書の発行、令和7年度においては、厚生労働省による動力プレス機械特定自主検査指針の改正と大臣告示への格上げに伴う、特定自主検査チェックリストや検査基準などの見直しについて委員会を設けて審議を進めることとしていること等、協力いただいていることへの謝辞、プレス機械の適正な検査によるプレス災害防止への尽力に敬意を表するとともに、日本フルハップにおいて組織されているプレス検査業者災害防止協議会と連携してプレス災害防止が進められていることを大変意義あるものと述べられた。

続いて、厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課 牧 宣彰 副主任中央産業安全専門官から挨拶をいただいた。牧副主任からは、労働安全衛生行政の推進への協力、プレス検査の質的向上の努力に謝辞が述べられた。また、令和6年の労働災害発生状況が確定し、死亡災害が過去最少となったものの、休業4日以上之死傷災害については前年より増加が続いておりしており、今後も労使が一体となって労働災害防止に取り組んでいくことが重要であるとし、そのため、

「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」をスローガンに令和7年度の全国安全週間を進めることにしているので協力をお願いすると述べられた。

さらに、牧副主任は、先般国会を通過した労働安全衛生法の改正について、資料を基に説明し、その中で、検査業者の皆さんによる適正な特定自主検査を実施していただくため、動力プレス機械の定期自主検査指針を従来の通達のレベルから大臣告示に格上げし、これを踏まえた適正な検査の実施をお願いすると述べられた。

議事録署名人

株式会社小森安全研究所
小森 雅裕 印
ヤマニ産業株式会社
山本 達也 印